

令和7年度（2025年度）草の根・人間の安全保障無償支援資金協力プロジェクトに関する署名式の実施について

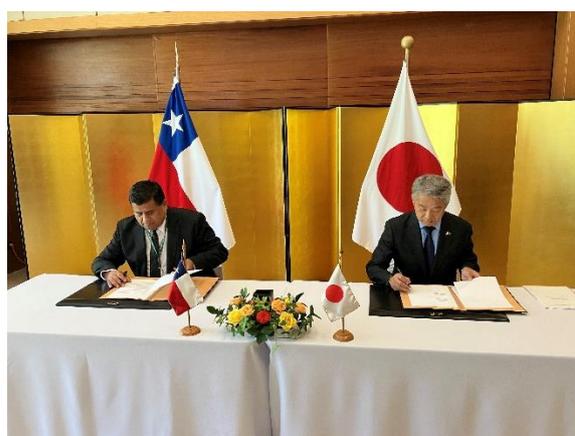
2026年1月27日、曾根大使は、令和7年度（2025年度）に採択された草の根・人間の安全保障無償資金協力プロジェクトのうち、「サンタ・マリア市ホルヘ・アウマダ・レムス診療所エコー検査機器整備計画」及び「ランカグア市第8診療所救急車整備計画」の署名式を行いました。

本無償資金協力事業は、一人一人が幸福と尊厳をもって生存する権利を追求するという「人間の安全保障」の考えの下、住民の生活環境の直接的な改善を支援するもので、ここチリでは、1999年に開始して以来、主に保健や教育、消防の分野について、約265件のプロジェクトを実施しています。

今回署名したプロジェクトは、サンタ・マリア市に対してエコー検査機1台を供与する事業及びランカグア市に対して救急車1台を供与する事業です。これらのプロジェクトが円滑に実施され、早期に効果が発現することを期待するとともに、これらの協力を通じて、日本とチリとの友好関係が更に深まることを期待しています。



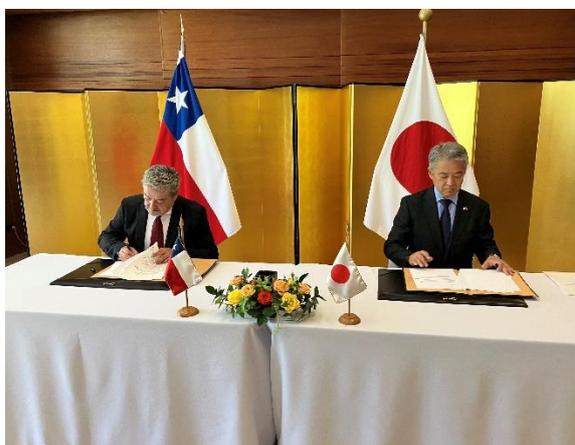
曾根大使挨拶



署名の様子（サンタ・マリア市）



サンタ・マリア市長挨拶



署名の様子（ランカグア市）



ランカグア市長の挨拶



ランカグア市公社理事長の挨拶